

2 生涯スポーツ

(1) 講習会・研修会

① スポーツ活動指導者講習会 平成 28 年度 実績

教育 事務所	期日	会 場	参加 人数	内 容
東信	4/28	小諸市	11名	「行政と総合型クラブの連携について」
	2/11	佐久市	90名	ニュースポーツ体験「カローリング体験研修」
南信	5/10	諏訪市	35名	「人間関係づくりに役立つ遊び」 「身近にあるものを使った運動遊びやリズム遊び」 ～どこでも、すぐに、簡単に親子で遊べる～
	10/27	伊那市	33名	
飯田	5/9	飯田市	28名	「脳を活性化させる体ほぐしの運動・多様な動きをつくる運動」～遊びの理論・実技～
	8/2	飯田市	21名	効果的な器械運動（体操）指導法 「体を動かすことの大切さ」
	1/22	飯田市	49名	「けがの予防と処置～伸縮性テーピングによる筋のサポート 上肢・下肢編～」
中信	5/2	松本市	26名	「市町村生涯スポーツ振興と理学療法士の連携について」
	2/3	松本市	21名	「市町村と総合型クラブの連携によって推進する地域スポーツ振興」
北信	5/14	長野市	83名	わくわくスポーツセミナーⅠ 「運動遊びから考えよう！正しい姿勢と正しい体の使い方～乳幼児期から少年期に必要なコア・トレーニング」
	10/6	中野市	11名	ニュースポーツを楽しもう 「ティーボール・ダブルダッチ」
	11/6	長野市	28名	わくわくスポーツセミナーⅡ 「幼児から小学校低学年の子どもたちの運動をより楽しくするために」

② スポーツ推進委員研修事業

県内スポーツ推進委員の参集を得て、市町村における体育・スポーツの振興に関する諸問題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質向上を図るための研修会を次のとおり実施した。

名 称	期 日	会 場	参加人数	内 容 (テーマ)
長野県女性スポーツ推進委員研修会	6月25日(土)	白馬村社会体育館複合施設ウイング 21	204人	「北アルプスの麓で 若く美しくいつまでも 脳と体をリフレッシュ」 ・「アイスブレイク」 「フラダンス」
長野県スポーツ推進委員研究協議会	11月12日(土)	駒ヶ根市総合文化センター 駒ヶ根市民体育館他	404名	「スポーツを通じて人をつなぎ、地域を活性化させよう」 ・「ふわっとテニス」 「指導者のためのかけっこ教室」他

(2) 大会等の行事

① 信州チャレンジスポーツDAY2016

県民誰もが、年齢、体力、技術、目的等に応じて主体的にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向け、幅広い年齢層の様々な方々が参加し、参加者相互の交流により、スポーツに親しむきっかけとすることを目的に実施した。当日は、県内各地からのべ4,495名の方が参加し、スポーツを通じた交流の一日を満喫した。

【期 日】 平成28年10月15日(土)

【会 場】 松本平広域公園(信州スカイパーク)

(ア) 「事前申込み種目」

- a 実施種目 3種目(集団リレー ファミリーランニング 小学生・女子相撲)
- b 参加者数 1,276名

(イ) 「当日申込み種目」「観戦イベント」

- a 実施種目 〈教室〉サッカー、野球、バスケットボール
〈体験〉車椅子バスケットボール、ラグビー、テニス、
ウォーキング、誰もが楽しめるスポーツ(ニュースポーツ)、
おもしろ自転車・セグウェイ、健康パビリオン など
〈観戦〉車いすバスケットボール交流試合、車いす陸上トラック競技、
チアリーディング、なぎなた演武
- b 参加者数 3,219名

② 第 37 回北信越国民体育大会

国民体育大会（本大会）の出場をかけて実施する本大会は、北信越 5 県において輪番で開催しており、本年度は県内で開催した。なお、本県の出場権獲得は、21 競技 39 種目であった。

- (ア) 期 間 平成 28 年 8 月 26 日（金）～28 日（日）
- (イ) 会 場 11 市 3 町 2 村（長野市、松本市、大田市、安曇野市、駒ヶ根市、飯田市、伊那市、岡谷市、佐久市、上田市、千曲市、箕輪町、下諏訪町、軽井沢町、小谷村、木島平村）、新潟県 1 市（胎内市）
- (ウ) 参加者 選手・役員 3,506 名（うち本県 689 名）
- (エ) 競 技 31 競技

③ 第 71 回国民体育大会（本大会）

「2016 希望郷いわて国体」が岩手県内で開催され、男女総合（天皇杯）19 位、女子総合（皇后杯）18 位の成績を収めた。

- (ア) 期 間 平成 28 年 10 月 1 日（土）～10 月 11 日（火）
（9 月 4 日～11 日：会期前開催）
- (イ) 会 場 岩手県 12 市 10 町 3 村
- (ウ) 本県参加者 選手・役員 484 名

④ 第 72 回国民体育大会（冬季大会）

「ながの銀嶺国体」を長野市（スケート）、岡谷市・軽井沢町（アイスホッケー）、白馬村（スキー）で開催した。

冬季大会終了時点における本県の成績は、男女総合（天皇杯）、女子総合（皇后杯）とも 1 位の好成績となった。これは、昭和 53 年に長野県で開催した「やまびこ国体」（第 33 回大会）以来の成績である。

- (ア) スケート競技会・アイスホッケー競技会
 - a 期 間 平成 29 年 1 月 27 日（金）～31 日（火）
 - b 会 場 スケート競技：長野市
アイスホッケー競技：岡谷市・軽井沢町
 - c 参加者 選手・役員 1,699 名（うち本県 130 名）
 - d 総合成績 男女総合 1 位、女子総合 1 位
- (イ) スキー競技会
 - a 期 間 平成 29 年 2 月 14 日（火）～2 月 17 日（金）
 - b 会 場 白馬村
 - c 参加者 選手・役員 1,782 名（うち本県 120 名）
 - d 総合成績 男女総合 3 位、女子総合 3 位